

球磨川流域の復旧・復興に向けた取組み Vol.6

防災体制強化に向けた市の取組状況①

- 令和2年7月豪雨災害の経験を踏まえ、市では緊急時の防災情報等を「確実に、かつ、分かりやすく」住民の皆さんに伝達するとともに、災害リスクの周知、備蓄体制強化、防災教育強化など様々な視点から防災体制強化に向けた取組を進めています。

防災情報等の伝達強化・分かりやすい情報発信

①防災ラジオ

常に乾電池、ACアダプタを取り付けて緊急時に備えましょう



屋内でも防災行政無線が聞こえるラジオをR3.6月から市内全世帯に配布中です。いつでも放送を受信できるように取り付けておきましょう。

～防災ラジオはお受取りですか？～
お受取りがまだの方は、市防災安全課までご連絡ください（☎22-2111）

②防災ポータルサイト(構築中)



国、県、市が保有している河川情報、気象情報、避難所情報といった防災・災害情報を集約し、

「わかりやすさ・使いやすさ」を重視した防災ポータルサイトを構築中です。防災行政無線でお知らせした内容も確認できるようにする予定です(R4.4月開始予定)。

※写真は開発中のものであり、実際の画面とは異なる場合があります。

③警戒レベル4避難指示以上は「警報サイレン」を鳴らします

今年度から警戒レベル4避難指示以上の避難情報発令時は防災行政無線放送に加え「警報サイレン」を鳴らします。サイレンが鳴った時は危険な状況であるため速やかに安全な場所へ避難してください。

④ライティング防災アラートシステム(構築中)



橋の手すり等に変色可能なLED照明を設置することで、夜間における球磨川の氾濫危険度を色の変化によって視覚的にお知らせし、早期避難行動を促す仕組みを構築中です。現在構築中の防災ポータルサイト内（左側参照）の河川監視カメラから確認できるようにする予定です。

(R4.3月開始予定) ※写真はイメージです

問合せ先

【①②③】人吉市防災安全課 【④】企画課情報政策係 ☎22-2111(代)

球磨川流域の復旧・復興に向けた取組み Vol.6

防災体制強化に向けた市の取組状況②

災害リスクを周知する取組

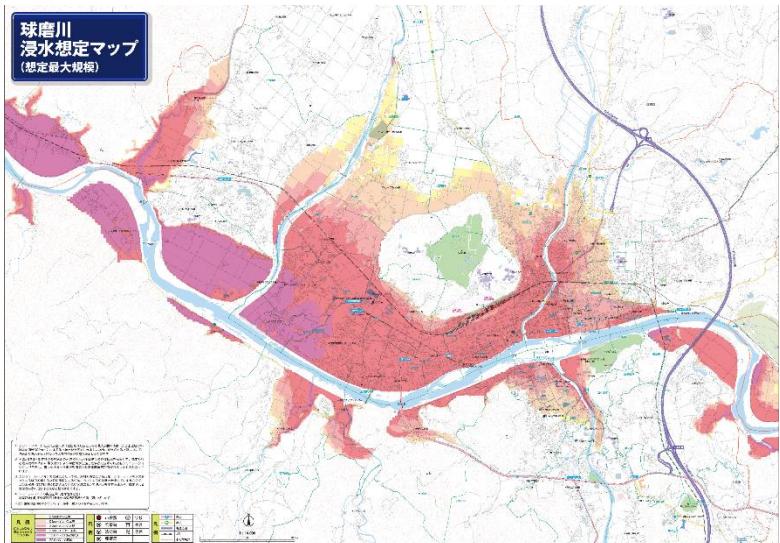
球磨川・胸川・万江川 想定最大規模(L2) の浸水想定区域図

現在、国が発表している「想定最大規模（L2）」の浸水想定区域図を、広報ひとよし4月号に同封しお知らせしています。これは、千年に一度の大雨を想定し各河川の氾濫予想を図にしたものです。自宅の場所が最大でどれくらい浸水する恐れがあるのか、避難場所や避難経路はどうするかを確認する資料としてください。

※お手元にない方は市防災安全課でお渡しします。

※市ホームページでも確認できます。⇒⇒

2次元コードを読み取ると市ホームページへリンクします



地域全体の防災体制強化に向けた取組

指定避難所の体制強化

指定避難所の見直し

令和2年7月豪雨災害を受け、被災した指定避難所の除外、河川沿いに位置する指定避難所は通常開設する避難所から除外するなど指定避難所の一部を見直しています。

(見直しを行った指定避難所)

- 東西コミセン、西瀬コミセン ⇒ 指定避難所から除外
- 保健センター ⇒ 当初開設避難所は「第一中学校」へ変更

指定避難所へ災害備蓄倉庫整備

非常時に必要な備蓄物資を、身近な場所で確保するため、災害備蓄倉庫を指定避難所(9箇所)へ整備しています。

(令和3年度中に全て整備予定です)



デジタルを活用した避難所運営に向けた取組【実証事業】

避難所の混雑状況やスマートフォンを使った避難所受付など、デジタルを活用し避難所へ行く人も、避難所運営側もスマートな運営が可能となるよう、企業と連携し実証実験に取組中です。実証実験の結果を踏まえ今後の実現化に向けた検討を行います。

問合せ先 人吉市防災安全課
☎ 22-2111(代)

球磨川流域の復旧・復興に向けた取組み Vol.6

防災体制強化に向けた市の取組状況③

地域全体の防災体制強化に向けた取組

地域の自主防災組織活性や防災教育強化の取組

市では令和2年7月豪雨災害における経験を踏まえ、地域全体での防災体制強化が重要であることから、R3.5月から市防災安全課に地域防災官（防災の専門知識を有する者）を配置し、地域の自主防災組織の活性化や、防災教育の強化を行っています。

自主防災組織や防災教育の実施状況

各地域の自主防災組織の体制強化に向けて地域防災官による支援を行っています。課題の洗い出しや、基本となる規約内容の見直し・検討などから進め、町内での協議を重ねています。

様々な地域の集まりの場で、地域防災官によるマイタイムライン作成支援等も行っています。計画的な早期避難が重要であることをみんなで共有し、地域全体の防災意識向上につなげていきます。

（支援状況）

合ノ原町町内会、相良町内会、願成寺町内会女性部研修、大畠地区町内会長研修会、中原校区町内会長研修会

広報ひとよしでの防災シリーズ開始（R3.9月号～）

地域防災官による防災コラム「命を守る話」を広報ひとよしにてR3.9月号から毎月掲載中です。早期避難の重要性、身に着けておくべき防災知識など、様々な視点から1人ひとりの防災意識向上、地域の防災体制強化につながる情報を発信していきます。



～自主防災組織の規約内容を検討中～



～女性部の防災研修会風景～



命を
守る話

早期避難の重要性

市域
防災の
おまかせ

市防災安全課防災安全課

(☎22-2111 内線3371)

緊急連絡用

緊急連絡用